第2回蒲郡市まち・ひと・しごと創生推進協議会 会議録

開催日時	令和6年10月7日(月) 13時30分から15時まで			
開催場所	蒲郡市役所5階 庁議室			
出席者	【蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 蒲郡商工会議所 蒲郡市農業協同組合 蒲郡市漁業振興協議会 蒲郡信用金庫	格推進協議会 李 專務理事 代表理事専務 会長 調查役	委員】 長瀬 木小 中村	克 秀 昭 雄 梨 絵
	愛知工科大学 連合愛知三河東地域協議会 蒲郡市総代連合会 がまごおり市民まちづくりセンター 蒲郡市小中学校 PTA 連絡協議会	学長 事務局長 会長 代表 副会長	大酒 藤金上	正報 幸 哲 三 三 幸
	日本福祉大学 蒲郡市 (欠席)	教授 副市長	吉村 大原	輝彦 義文
	蒲郡市観光協会 蒲郡市保育園父母の会連絡協議会 【事務局】	理事	安藤 藤中	壽子 育世
	企画部 企画部 企画政策課 企画政策課 企画政策課	部長 企画調整監 課長 課長補佐 主事	牧近小伊吉	芳弘 次郎
議題	・令和5年度総合戦略評価結果について ・人口ビジョン改定(案)について ・第3期総合戦略の骨子について			
会議資料	資料 1総合戦略評価結果報告書資料 2蒲郡市人口ビジョン (素案)資料 3蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2024-2029 骨子案			
会議内容	1 総合戦略評価結果報告書 【事務局説明】 報告書について説明 【質疑応答】 ・大学の学生数が全国的に減ってきている。若者に魅力のあるまちづくりだとか、社会の基盤作りが必要ではないかと感じました。 ・最近、留学生が結構増えてきている。自動車の整備等は、近いうちに半分は外国の方が受け付けになるのではと思います。 ・部活動の廃止という話もありまして、今後、子供たちが成長していく上で、どのようになっていってしまうのかなと不安なところがあります。 ・昔は、良い場所に良い土地があったら、家を建てるという考え方だっ			

たのが、最近の若い人たちが考えるのは、少々高くても、町内会の活動がないとか、近くに生活する条件がそろっているとか、そういうような見方、考え方で、土地を探す人が非常に多い。

2 蒲郡市人口ビジョン (素案)

【事務局説明】

素案について説明

【質疑応答】

- ・教育の場で、外国人の方が増えているのは間違いない。そういう方々が、産業にどう生かしていただけるかをうまく考えていかないと、せっかく技術を身につけて、ノウハウをつぎ込んで一人前になって一緒にやろうとなったら、いなくなってしまう事が起きる。
- ・日本全体人口が減っていくことがわかっていますし、いつまで外国の 人がカバーしてくれるのかわからない、ただ、人口目標についてかなり 厳しい数字を上げられたかなと思っています。
- ・若い子は情報をSNSなどの、手軽に情報をられるようなものから、 情報をので従来の方法で発信していくよりかは、ターゲットとなる方が 見ていただけるようなツール、発信をされた方が効果的だなと感じま す。
- ・婚活イベントとなると、意識がどうしても高くなってしまう。気軽に 行きづらいというのもあるので、ハードルを下げ、気軽に行きやすい若 者同士の交流会とかそんな感じにした方がいいのではと感じます。
- ・出世率の低さについて、治療費以外でも、心の負担が大きい。決まった時間がとれない、勤め先からの理解、子どもも欲しいけど、そういうもののストレスの方が圧倒的に多いから夫婦だけでよいと選択する方も多いのではと思います。
- ・住宅を考えてこられる方の、8割ぐらいがSNSからの訪問なので、そういうところを、強化していくべきではないかなと思います。
- 3 蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2024-2029 骨子案

【事務局説明】

骨子案について説明

【質疑応答】

- ・農業もかなり人が減っていて非常に危険な状態。高齢者が多いし、後継者がいない、子供に、勉強してこいって言って、行ったらもう帰ってこない。
- ・蒲郡市は、危機感があまりないかなというように感じられる。今からでも遅くないので、就職の斡旋とか、住宅の提供とか、そういう対策をすぐやっていかないと、予定の数字以上に人口が減少をするのではないかなと思います。
- ・20年後、蒲郡がどうやって食べていくのかが、今の計画で見えない。 この分野を投資するという優先順位的なものっていうのが、少し感じられにくく、いわゆる相場的だなと感じる部分があります。
- ・熱海も観光客が減っていたのが、今は完全V字回復している。蒲郡でも勝負できるものって、ないわけじゃない。この差はどこで生まれてく

るのだろうなっていうところにも、結構ヒントがあるのかなというのは思いました。